

Vories  
cure&care



ヴォーリス  
だより

発行 毎月 1日  
発行者  
ヴォーリス記念病院  
三ッ浪 健一  
近江八幡市北之庄町492  
TEL (0748) 32-5211  
印刷  
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

病院ホームページアドレス  
<http://www.vories.or.jp/>

2018年(平成30年)6月1日 第132号

## ご挨拶と抱負



診療技術部長 酒井英志

平成30年1月より診療技術部長に就任いたしました酒井英志と申します。平成8年に理学療法士となり、京都府、滋賀県の2つの病院にて急性期を学び、ヴォーリス記念病院には平成14年からお世話になり、早いもので16年が経ちました。

私がヴォーリス記念病院に入職した理由は、訪問リハビリテーションを若いうちに経験したいという思いからでした。当時、介護保険法は施行されておりましたが、まだ介護保険制度そのものが地域の皆様に十分に浸透していない時代でした。しかし、ヴォーリスの里には2つの訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、居宅介護支援事業所や老健センター、在宅介護支援センターなどがあり、成長したいという気持ちに満ちていた私にとっては非常に魅力的でした。現在は院内で勤務しておりますが、12年間訪問リハビリテーションで得た学びはアドバンテージとなり、「患者」から「利用者」へ、「治療」から「支援」へ、「入院」から「暮らし」に変わる瞬間を多くの方々と共有できたことは、私の大きな財産であることに間違いありません。この場をお借りして、当時の利用者さんやご家族さんに感謝致します。

さて、診療技術部長に就任し約半年が経ちますが、的確な経営判断を求められる部長という重責を託されたことに、改めて身の引き締まる思いがしております。今更ですが、病院経営の難しさを日々痛感しております。財務の視点ばかりを追求してもいけませんし、サービスの質ばかりをまた追求してもうまくいきません。財務の視点とサービスの質が常にバランス良く維持され、これらに偏りを感じた際には勇気をもって速やかに修正することが大切であって、そのようなことができる人材のあつまりでなければいけないと感じております。診療技術部は、様々な専門職のあつまりですが、このようなバランスをとることのできる人材のあつまりでありたいと考えております。

今年は開院100周年を迎えます。長期の継続繁栄には、偉大な創立者W・M・ヴォーリスの亡き後も、意思を継いだ人々や事業継承者によるものが大きいと感じております。ヴォーリス記念病院は、超高齢化社会のピークともいえる2025年に向けて、医療・介護・福祉の提供体制を強化していく方向で調整が進められています。その一方で日本の総人口は2005年から減少に転じており、2025年以降は全ての都道府県の人口が減少します。こうした構造変化は医療や社会保障のあり方に大きな影響を及ぼし、我々を取り巻く社会環境はこの10数年間で大きな変容を遂げることは確実です。我々はその社会への適応性を組織として個人として試されており、職員が一丸となって頑張っていきたいと思っております。

最後に、前任の古武部長のような気配りや働きは、今の私では力が及ばない部分もあるかと思いますが、努力を惜まず、ヴォーリス記念病院の発展のために力を尽くしたいと思っておりますので、今後ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

**敷地内全面禁煙です。  
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

新連載!

# キリスト教の 歳時記

## 第3回 子どもの日・花の日



チャプレン 安部 勉

日本で「子どもの日」と言えば5月5日ですが、教会では6月の第二日曜日を「子どもの日・花の日」としてお祝いすることがあります。歴史は浅く1856年、アメリカの教会で祝われたのが始まりと言われ、その後、大きなお祝いとなっていきました。アメリカでは初夏の花で会堂が飾られたそうです。別名「バラの日曜日」とも言われたそうです。

その日はまた日本の七五三のように子どもたちの成長を皆でお祝いします。そして子どもたちが施設や病院など花を持って慰問する

ようになりました。

ある教会団体ではこの日「こどものために」と献金を募り、その献金を基に就学基金を設け50年間で2万4千人を超える子どもたちが高等教育を受ける機会を得たそうです。

子どもの健やかな成長を願う気持ちを花で彩りみんなで分かち合う喜び、子どもの貧困や格差が課題である今、改めて子どもの置かれている社会に目を向けるきっかけとなることを願います。



# ヘルシークッキング 6月



## 豚肉とにんにくのスタミナ炒め

エネルギー 284kcal 蛋白質 17.3g 脂質 22.2g (1人分)

にんにく

### <材料二人分>

- 豚ロース肉 200g
- にんにく(大) 2かけ(約30g)
- 赤唐辛子 1本
- 細ねぎ 4本(約20g)
- 塩こしょう 少々
- オリーブオイル 大さじ1杯

### 【A】

- 酒 大さじ2杯
- 濃口醤油 大さじ1杯
- オイスターソース 大さじ1杯

### <作り方>

- ①豚肉は筋切りをして一口大に切って塩こしょうで下味をつける。にんにくは縦に厚めに切る。細ねぎは小口切りにする。赤唐辛子は種とヘタを取り除いておく。
- ②フライパンで豚肉を入れて焼き色がつくまで中火で焼き取り出す。
- ③②のフライパンにオリーブオイル大さじ1杯を入れて、弱火でにんにくと赤唐辛子を炒めてにんにくがきつね色になったら②の豚肉を入れる。
- ④【A】を加えてサッと絡めたら唐辛子を除いて器に入れて細ねぎをのせて完成。



香辛料の代表格として古くから使用されている「にんにく」。栽培の歴史は極めて古く、古代エジプト・ギリシャの頃から知られており、中国でも二千年以上前から栽培されていました。驚きなのはあまりに古くから食されていたのが、にんにくの出産や発祥となると未だに解明されていないようです。中央アジア原産とする説が有力ですが、野生のにんにくは発見されていません。馴染みの深い食材でありながらも、まだまだ謎の多い食材ではあるようです。

このようなにんにくですが、日本でも10世紀頃から薬用として用いられるようになった記録もある

ように、滋養強壯の食品で有名ですね。特に独特な臭気の成分はアリシンといって、これはビタミンB1と結合してアリチアミンとなり、ビタミンB1をより吸収されやすい形にしてくれます。ビタミンB1はエネルギー代謝を助ける作用があり、疲労の回復や夏バテの予防にも有効です。ビタミンB1の多く含まれる食材とにんにくの組み合わせは、疲れ易い夏場にピッタリです。

今回はビタミンB1の多い豚肉とにんにくを使った料理を紹介させて頂きました。なんとなく疲れがとれない、疲れが溜まりやすいという方は一度試してみてくださいはいかがでしょうか。

# 「看護の日」

看護の日（本来は5月12日ですが、5月11日実施）に、病院正面玄関入口内にブースを設けて、血圧・血糖値測定・在宅看護相談などを行ったところ、半日でしたが40人を超える方々にご参加頂き、参加者には、メッセージカードを付けたメディカルクリームの試供品をお配りしました。各病棟紹介の掲示物も貼り出し、看護部の紹介をさせて頂きまし

た。

又、各病棟では、元気に働く看護師の姿から少しでも元気を与えられるようお願いを込めて、入院患者様に向けてメッセージカードをお渡ししました。

看護の日についてご存じでなかった方もこの機会に理解を深めて頂くことができました。



## ❁看護の日とは…

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、国際看護師協会は1965年から、5月12日を「国際看護師の日」に定めています。

21世紀の高齢社会を支えていくためには、一人一人が看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、日本では1990年に「看護の日の制定を願う会」の運動がきっかけで制定されました。5月12日が看護の日で、その日を含んだ日曜日から土曜日までの7日間を「看護週間」としています。看護週間の週末には、全国で様々な看護の日にちなんだイベントが行われています。



## 第89回 恒春園 記念式



近江兄弟社グループ（公益財団法人、株式会社、ヴォーリズ学園、一粒社建築事務所）では、天に旅立たれたヴォーリズ氏および社員、ご家族の働きを覚え、毎年5月7日以降の最初の土曜日、「恒春園 記念式」を実施しています。今回で89回目を迎えました。今年も5月12日に恒春園納骨堂、およびヴォーリズ平和礼拝堂で行われました。

北ノ庄に建てられた納骨堂には、創立者ヴォーリズはじめ近江兄弟社の働きのために尽くされた方のご遺骨が納められています。今年は10名の方の納骨式を行いました。

また、会場をヴォーリズ学園に移し「記念式」を行いました。礼拝に引き続き今年も、ヴォーリズ学園近江兄弟社高校合唱部の生徒さんたちによるコンサートでした。先生方のご指導のもと、年々実力をつけられ数多くの場所で披露されている合唱部の皆さんの美しい「ハーモニー」を、恒春園で眠ってられる敬愛なる先輩兄弟姉妹を偲びながら味わうことができました。ありがとうございました。



## 報告 3

## 礼拝堂、チャリティーコンサート

さる4月29日、病院の礼拝堂において院内にある歴史的建造物（ツッカーハウス、五葉館、礼拝堂）の維持管理のための「チャリティーコンサート」を開催しました。

演奏は京都市立芸術大学3回生4人組、2人のヴァイオリン、チェロ、ビオラ「シャルロットカルテット」の皆さんで、バッハのコンタータなどたっぷりと聞かせてくださいました。最後にはヴォーリズ作曲の讃美歌236

番を演奏してくださいました。

礼拝堂をこれからも広く地域や社会に開かれた場として用いていきたいと考えています。

皆さんもお気軽に礼拝堂へ足をお運び下さい。水曜日を除く平日は礼拝堂をご自由に見学して頂けます。また日曜日は午前8時30分より礼拝を行っています。



## 報告 4

## 第261回 ミュージックタイム



さる2018年4月28日、「第261回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

今回は中国の楽器二胡のグループ「にこにこアンサンブル」の皆さんの演奏でした。柔らかい音色にこころ穏やかに過ごすひと時でした。

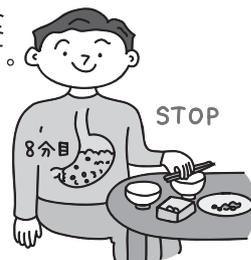


## ▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法についての教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 6月28日(木) 12:00~13:30 場所 新館研修室(病院内)  
講師 看護師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



## 近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内 (平成30年度)  
テーマ: 『高齢者の生活と健康について』 (年間5回)

回数	月日	担当	内容(仮)	講師予定
2	7/26	ヴォーリス記念病院	「お薬の管理はできていますか? (仮)」	ヴォーリス記念病院 薬剤師 新庄 安宏 氏
3	9/27	在宅サービス部門	「自分の弱点を知り、強みを維持させよう」	看多機 友愛の家ヴォーリス 作業療法士 戸田利嘉子 氏
4	11/22	ヴォーリス老健センター	「折り紙教室 Part X IV」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏
5	2/21	ヴォーリス記念病院	「健康チェック (仮)」	ヴォーリス記念病院 看護部 吉寺 直美 氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方定員: 30名  
②場 所 アンドリュース記念館(旧YMC A会館)  
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)  
③参加費 無料  
④申し込み 往復ハガキで①住所②氏名③年齢④連絡用電話を記入の上、  
近江八幡市北之庄町492ヴォーリス記念病院内  
介護予防教室係まで(単月の申し込みも受付します)

お問い合わせ: ヴォーリス記念病院内ヘルパーステーション  
担当 田井中 (TEL32-7130・FAX36-5458) まで

## 患者支援センター

患者様やご家族様に住み慣れた生活の場で、安心して療養し生活を送って頂けるようサポートします!!

- ・健康保険、介護保険等の社会保障制度について
- ・在宅での生活、介護についての不安
- ・施設の入所や利用について
- ・地域の病院・開業医の皆様からの受診・入院依頼...等

お気軽にご相談ください!

TEL (0748) 32-5211 (代)  
FAX (0748) 36-5412 (直)  
E-mail info@vories.or.jp (代)

※センターは正面玄関入って左側でございます。



## お知らせ

### メディカルフィットネスセンターヴォーリス 会員募集中

あなたの健康づくりをサポート

元気な方は体力づくり 病後の方は体力回復  
沢山の方がご利用されています。



#### 営業日と時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:30 ~ 12:00	△ 11:30 まで	市 委 託	○	△ 11:30 まで	市 委 託	---	---
13:30 ~ 17:00	○	○	○	○	○	---	---
17:30 ~ 20:00	---	○	---	---	○	---	---

利用料金  
入会金 3,750円  
月会費  
週3回以上 8,208円  
週2回 5,400円  
週1回 3,024円

定休日 : 土・日・祝日 年末年始など他にMFCVが定めた休日

市委託=市から受けている委託事業 ○=会員制による実費サービス  
△=当センターのデイサービス利用修了者が優先になりますが一般の会員の方も利用できます。9:30~11:30までの営業です。

#### 休館日

土・日・祝・年末年始など または当センターが特別に定めた日

〒523-0806 近江八幡市北ノ庄町492 ヴォーリス老健センター1階  
電話 0748-32-5540 ファックス 0748-32-5541

## 7月からヴォーリスだよりリニューアル!

ヴォーリス記念病院は、1918年5月25日、この北ノ庄の地に開院し、今年で100年を迎えました。これもひとえに地域のみなさまのおかげと感謝しております。

そこで、ヴォーリス記念病院開院100年を記念し、ヴォーリスだよりを2か月に一回の発行にし、フルカラー化いたします。

ご利用者のみなさまに、より見やすく、また、みなさまの健康維持にお役に立てるような情報を分かりやすくお伝えできる広報誌となるように、デザインやページ構成を全面的に見直しました。乞うご期待!